

ALPHA Healing Garden クラブ 活動報告(第135回)



実施日時:2024年1月24日(水) 10:30~11:45

参加者:豊田先生・剣持先生・蛭田先生・藤田先生+クラブ員(5)=9名

場所:園芸療法ガーデン

内容:各班の作業~展示ゾーンの花壇管理や創作・メンテ作業~



味覚と香りの花壇 3班



音の花壇 2班



今日は、年が改まってからの初めの日ですが、この冬の一番の寒波と予報があり、夜半からの低温と風などで参加を見合わせるメンバーが予想以上に多く、参加者はごく限られた人数になりました。実際、キャンパス内のメタセコイヤ花壇ではシモバシラ(シソ科)のめずらしい氷の花が見られたほか、ガーデン内の噴水池に厚い氷が張り、周りの葉に掛かる噴水のしぶきも凍りつくほどの寒さの朝になりました。

②黄色の花がこの時期にも目立つユリオプスデージー奥のシェードの冬一歩の寒波と予報があり、ガーデン(仮称)の作業用通路として、豊田先生の指導を受け、市松模様に踏み板の仮設置。なお、隣の枯れたコニファーの高木の撤去が予定されているので、伐採後に固定予定。<3班の花壇>

①先月刈り込んだレモンガラス2班の噴水池に厚い氷が張り、周りの葉に掛かる噴水のしぶきも凍りつくほどの寒さの朝になりました。そのためミーティングでの挨拶の後に、各花壇を回り冬の花壇の様子を確認し、先生方の応援を得て、参加者全体で1班と3班の花壇での作業を行いました。◎作業内容<1班の花壇>①色の花壇に彩りを添えられるよう準備をお願いしていた、花苗(赤・ピンク・黄のバラ咲きジュリアン)の捕植。

苗植えの際、土は凍っていましたが、作業を続けるほどに体が温まり、予定より早く作業を終了しました。◎来月は、寒さで枯れた葉や茎の除去や除草など、春を迎える準備を各班の花壇で取り組む予定です。参加の皆さま、寒中、お疲れさまでした。これからも足らざるところはお互いの力で補い合いながら活発で楽しい活動の年になりますようお願いしています。世話人植田(1/25記)



触れる花壇

概略図 (対象エリア)

色の花壇 1班

原則 毎月 第4水曜日

ただし、*;<2024>12月は第3水曜日

今後の予定	<2024>	2/28	3/27	
		4/24	5/22	6/26
		7/24	8/28	9/25
		10/23	11/27	12/18*
	<2025>	1/22	2/26	3/26

現在、クラブ員の募集は停止しています。

<ひと口メモ>



シモバシラ(シソ科); 高さ40~70cm程度の多年草、8月下旬から10月上旬に白い穂状の花)・シモバシラの根から吸い上げられた水分が枯れた茎からしみだし、冷たい外気に触れて凍って氷の花ができるということです。